令和7年度 馬渡小中学校経営方針

令和7年4月1日 校長 原口 真

## 【令和7年度の重点目標】

- ●学力の向上)「個別最適な学び」「協働的な学び」の推進とともに、児童生徒の自己調整力を 高める授業づくりを通して、主体的に学びに向かう力の育成を目指す。
- ●心の教育)人権・同和教育や道徳教育、交流・体験活動の充実を柱にした UD 教育の充実
- ●健康・体つくり)望ましい生活習慣・運動習慣の定着と食育の推進。
- ●業務な善)業務の効率化、ICT活用、きめ細かな指導の充実
- ○小中連携)小中一貫教育と開発的生徒指導の実践(出番―役割―承認)

# 学校教育目標

育てよう自分らしさ、認めよう仲間の良さ、つなげよう馬渡の力 ~ 自分を愛し、周りの人を愛し、島を愛する児童生徒に ~

【めざす学校像】 〇子ども・教職員・地域の活力に満ちあふれる学校

○子どもに出番と役割が保障され認め合う学校

○島民に愛される学校(あいさつ・笑顔・努力)

【めざす児童生徒像】○個性を伸ばし、すすんで学び、主体的に行動する児童生徒

○他者への思いやりと感謝の心をもち、助け合う児童生徒

○島を愛し、島を誇りに思う児童生徒

【めざす教師像】 ○教育理念に支えられた教育愛と使命感のある教師

○研修に励み、実践的指導力を磨く教師

○島の諸事情を理解し、島民と積極的にふれあう教師

前期(小1·小2·小3·小4年生) 【基中期(小5·小6·中1年生) 【第

【基礎期】学びの習慣化 【充実期】学び方の定着・発展

後期(中2・中3年生) 【発展期】自己学習力の形成

# ●学力の向上

- ●全職員による共通理解と共通実践
- ・個別最適な学びによる基礎学力の育成
- ・自己調整学習による学びに向かう力の向上
- ・主体的に学習に取組む態度の客観的評価
- ●1 人1台端末を活用した個別・協働の学び ○自主・自律的な家庭学習の習慣化

# ●健康・体つくり

- ●望ましい生活・運動習慣の定着
- ●食育の推進と望ましい食習慣の形成
- ●心身に係る自己管理能力の育成

# ◎つながる力の育成◎志を高める教育の充実

## ●心の教育

- ●夢に向け努力する態度を育てる教育活動
- ●自他の生命を尊重する心、他者への思いやり や社会性、倫理観や正義感、感動する心、郷 土愛など、豊かな心を育む教育活動
- ●いじめの未然防止、早期発見、早期対応体制の整備

## ○連携

- ○小中学校職員の協働による教育実践
- ○生活習慣・学習習慣の一貫的指導
- ○地域と連携した教育活動の推進

## ●業務改善

- ○個別最適な学習に向けた ICT 活用 教育の充実
- ●業務効率化の推進、協働による運営